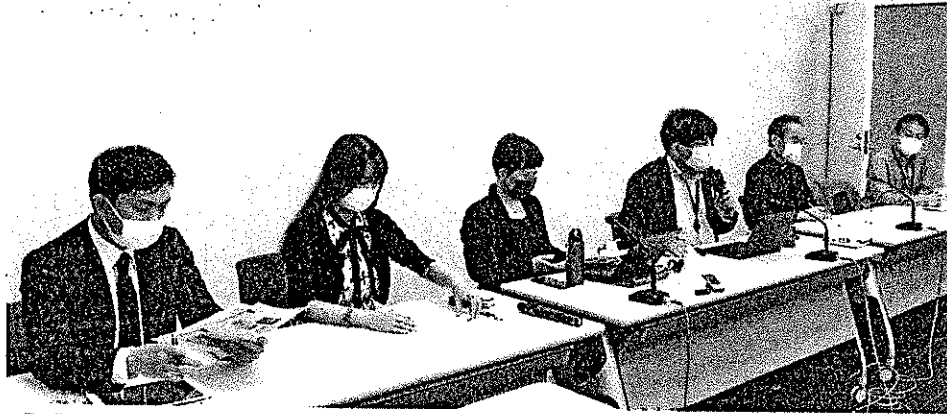


「GW大人食堂」やります



「ゴールデンウィーク大人食堂」の開催の発表をする、市民団体の人たち。左は日本共産党の谷川氏＝28日、参院議員会館

生活困窮者を支援 3日と5日に開催

市民団体発表

反貧困ネットワークなどの市民団体は28日、国会内で記者会見を開き、「ゴールデンウィーク大人食堂」の開催を発表しました。大型連休で公的支援の窓口が閉鎖するため、新型コロナウイルス感染症拡大により急増する生活困窮者を支援することが目的です。同ネットワークの瀬戸大作事務局長は、コ

ロナの流行が始まってから1年が経過し、経済・精神の両面で深刻化する人が増えていることにふれ、「公がしっかり実態を認識してほしい」と訴えました。

在日外国人の支援に30年ほど携わる稲葉奈々子上智大学教授は、在留資格のない人が食事をとることさえ困難な経済状況に陥っていると告発。「ホームレス状態になってい

る外国籍の人の数はここまで多くはなかった」と強調しました。

医師でもある日本共産党の谷川智行衆院東京ブロック比例候補は、低所得者などに医療機関が無料または低額な料金で診療を行う「無料低額診療事業」の周知が遅れている実態にふれ、「医療にかかると自体が大変だ」と指摘しました。

「大人食堂」は、3日午後3時～6時、5日正午～午後6時に東京都千代田区麹町の聖イグナチオ教会で開催。予約は不要、無料で生活や医療、法律相談に応じます。弁当や、生理用品を含む生活物資を提供。外国語の相談にも対応します。